替幹管狭窄症とは

朝霞地区医師会 須田 義朗 ☎048(464)4666

脊柱管狭窄症とは

背骨には、脊柱管と呼ばれるトンネル状の構造があり、その 中を脳から続く神経の束が通っています。この脊柱管がさまざ まな原因によって狭くなるのが脊柱管狭窄症です。脊柱管狭窄 症は脊柱が狭窄している部位によって、鑚部脊柱管狭窄症、胸 部脊柱管狭窄症、腰部脊柱管狭窄症、広範脊柱管狭窄症に分け られます。最も多い狭窄部位は腰部で、坐骨神経痛や後で述べ る間欠性跛行の原因となります。

脊柱管狭窄症の原因

脊柱管狭窄症のもっとも重要な原因は加齢です。加齢によっ て骨が変形したり、背骨の周りの靭帯が厚くなったりすると、 脊柱管が狭くなり神経を圧迫します。一方で、生まれつき脊柱 管が狭かったり、成長の過程で脊柱管が狭くなるような変化が 起こったりする場合もあります。

脊柱管狭窄症の症状

代表的な症状は手や足のしびれや痛み、つっぱり感、指の細 かな動作のしにくさ、歩行の不自由さなどです。進行すると、 運動障害が悪化するとともに排尿障害などを引き起こし、日常 生活に支障をきたすことがあります。症状は左右両側に出るこ ともあれば、片側だけの場合もあります。

また、首より下の高さで狭窄が起こっている場合は通常手の 症状はありませんが、頚部で狭窄が起こると手の症状と歩きに くさなど足の症状の両方が出ることがあります。

間欠性跛行は、腰部脊柱管狭窄症に特徴的な症状です。これ は、歩き続けていると症状が悪化して歩けなくなり、前かがみ になってしばらく休むと症状が和らいでまた歩けるようになる 状態を指します。腰部の脊柱管狭窄症では、背骨を伸ばすと脊 柱管がより狭くなって神経の圧迫が強くなるために、このよう な症状が現れます。病気が進行すると、連続して歩ける距離や 時間が次第に短くなっていきます。

脊柱管狭窄症の診断

脊柱管狭窄症は、病歴の問診や身体診察とあわせて画像によ る診断が用いられます。画像検査には主にMRIという磁気を用 いた撮像装置が用いられます。MRI検査によって、背骨の変形、 骨折、椎間板ヘルニアなど骨の異常の有無や神経が圧迫されて いる様子、圧迫の重症度などを評価することができます。

脊柱管狭窄症の治療

脊柱管狭窄症の治療には、大きく分けて保存療法、手術療法 の2つがあります。日常生活に問題があまりない場合には、慎 重に経過観察をしながら保存療法が行われます。日常生活への 支障が大きい場合には手術が検討されます。

保存療法

保存療法は、運動療法やリハビリテーション、コルセットな どを用いる方法のほか、薬物療法やブロック注射などがありま す。薬物療法では外用薬として消炎鎮痛剤を用いるほか、内服 薬として鎮痛薬や抗炎症薬、神経の血流をよくするための血管 拡張剤などが用いられます。ブロック注射とは、神経組織の周 りに局所麻酔薬を注射することで痛みを軽減する方法です。

手術療法

手術では全身麻酔のもと、狭窄の原因となっている骨や靱帯 を一部取り除きます。手術によって神経の圧迫を軽減すること ができ、症状が改善します。また、背骨が変形していたり関節 が不安定になったりしている場合には、固定させるための手術 を行うこともあります。手術の内容によっては内視鏡手術が選 択される場合もあります。

まとめ

脊柱管狭窄症は、脊柱管が狭くなることで神経が圧迫されて さまざまな痛みやしびれ、運動障害を引き起こす病気です。加 齢が主な原因ですが、早期の診断と適切な治療により、症状を 改善することが可能です。生活の質を維持するためには、医師 と相談しながら、自分に合った治療法を選ぶことが大切です。

6月の 休日当番医

診療時間 10時~16時

当番医は変更になる場合がありますので、必ず確認してか らお出かけください。この時間以外の診療は、志木消防署 [☎048(472)0119]へお問い合わせください。

	場所	施設名	科目	電話	場所	施設名	科目	電話
1(日	志木	いわさき内科・循環器科	内、循内	048(486)4622	朝霞	伊藤耳鼻科クリニック	耳	048(486)0087
8(日)	新座	堀ノ内クリニック	内	048(483)2222	朝霞	ひざと腰の整形外科	整外、リハ	048(424)8399
15(E	朝霞	青柳診療所	内、消内	048(465)5077	志木	かとう整形外科・リハビリ テーション科	整外、リハ	048(486)3770
22 (E	和光	田中医院	内	048(461)2060	志木	志木北口クリニック	心内、精、神	048(471)2661
29(E	朝霞	新谷医院	循内、内、消内	048(461)3238	新座	いしもと脳神経外科・内科	脳外、内	048(483)7111

埼玉県救急電話相談と医療機関案内(24時間365日)

#7119(小児·大人共通)

つながらない場合 ☎048(824)4199

日曜日、祝休日に開局している薬局

朝霞地区薬剤師会ホームページから確認 できます。



